

いかるが

No.95

議会だより

発行 斑鳩町議会
斑鳩町法隆寺西3丁目7番12号
電話 0745-74-1001
FAX 0745-74-1011
電子メール: gikai@town.ikaruga.nara.jp
発行人 議会議長 伴 吉晴
編集 広報発行常任委員会

平成30年(2018年)2月1日



▲ 舟塚古墳(法隆寺観光自動車駐車場内・未調査)

12月定例会

- 6人の議員が一般質問を行いました ②ページ
- こんなことが決まりました ⑥ページ
- 委員会のうごき ⑦ページ

一般質問 Q &A

12月定例会での一般質問は、12月6日・7日の両日、6人の議員が行いました。質問と答弁の内容を要約し、お知らせします。

2日間で、延べ27の方が傍聴に来られました。

町長の施政方針について



平川 理恵 議員

議員 ごみ処理施策について、町長は「将来を見据えて安定した方法を検討していく」と述べられました。県外の民間業者に委託している可燃ごみの処理について、本来は排出する区域内処理が原則です。県内で広域行政によるごみ処理が進んでおり、そうした方向性も模索すべきと考えますが、いかがでしょうか。

生活環境部長 民間委託で費用対効果は出ていますが、民間業者なので倒産などのリスクはあります。県内では複数の一部事務組合が設立され、広域処理の動きが活発化しています。区域内処理の原則に立った広域処理への参画も検討していきたい。

議員 町民体育大会も開催されるようになってから40年以

上が経ち、社会情勢やライフスタイル、住民意識が変化しています。実施や方向性について見直す時期にきていると思いますが、いかがでしょうか。

教育長 少子高齢化の進展や社会情勢の変化などにより、出場選手の確保について自治会の負担になっていくという意見をいただいています。競技の内容を見直すなどに取り組んできましたが、本年度も23地区中6地区が不参加となりました。町民体育大会のあり方、方向性について、実行委員会を構成する自治会連合会や体育協会の意見を聞きながら、検討していきたい。

議員 「女性を対象とした就業支援セミナーの実施や起業等を支援していく」というの

は、どのように進めていかれるのでしょうか。

総務部次長 社会福祉法人 萌が運営する障害者自立施設で地域住民のためのコミュニケーションスペースを開設する予定です。ここにWiFiやパソコンを設置し、女性や障がい者など誰もが気軽に就業や創業について相談ができ、テレワークもできる創業支援センターとして活用できるように進めたいと考えています。



▲創業支援センターとして整備予定の場所

その他の質問

- ・選挙における高齢者や障がいのある人の投票しやすい環境の整備について
- ・学校給食の異物混入について

愛育を求めると子どもの権利



小林 誠 議員

議員 夫婦の別居、離婚によりないがしろにされがちな子どもの立場。そのため2012年に民法が改正され、離婚した場合の面会交流や養育費などについて、子どもの利益を最優先にして決めなければならないと民法に明記されました。

また、養育費の取決めを促すリーフレットを国が作成し自治体へ配布しています。今も斑鳩町では配布する対象者



やタイムリングが任意ですが、今後どのように対応されるのかお伺いします。

生活環境部長 今後は離婚届を取りに来られた時に、子の養育費に関する法的義務について周知し、養育費の取決め書の作成を促すことが最も有効であると考えるところから、窓口に来られたすべての方に「養育費に関するリーフレット」をお渡しします。

議員 相談窓口が県になり、その奈良県の取組みや支援なども遅れています。「子どもと親の交流ノート」など住民に身近な町としてできる支援方法がまだ沢山あります。先進地である明石市の取組みを国が真似たように先進地の取組みを調査研究していただくように要望します。

なぜ？意味のない古いデータを使用したのか

議員 町長選挙に中西町長が配布されたピラには平成26年度の経常収支比率が記載されていました。議員は最新の平成28年度や平成27年度の改善された数値を知っているのに、なぜ、古い数値をピラに記載したのかお伺いします。

町長 後援会が取り上げ、町財政の健全化を訴えたものと思っています。

議員 なぜ、平成26年度だけが全国的に極端に経常収支比率が上昇したのか政治家は皆知っています。

一つの要因としては東日本大震災からの復興のため国の要望に基づき行った給与削減措置の終了による人件費の増などであることを。

今後は最新の情報を住民に提供し、財政の健全な運営をお願いします。

JR法隆寺駅周辺の整備について



小村 尚己 議員

議員 新町長の施政方針において「和の精神で新しい斑鳩町を創る」をスローガンに5つの柱を掲げています。その中で、第一の柱の一番初めにJR法隆寺駅の整備を奈良県との「まちづくり連携協定」を利用し進めていきたいと具体的に述べられています。JR法隆寺駅前整備の考え方について、特に商業施設が立地していくような対策をお聞きします。

都市建設部長 JR法隆寺駅周辺整備において、都市計画、具体的には用途地域や高度地区の見直しを行うことよって商業施設の立地を促すような対策を講じることも必要であり「まちづくり連携協定」の中で県とも協議・検証を行っていききたいと考えています。

議員 まちづくり連携協定を締結することによってどのような財政支援があるのかお聞きします。

都市建設部長 まちづくり基本構想・基本計画、立地適正化計画に必要な経費の2分の1の補助があります。また、まちづくりの中心となる拠点施設周辺の整備、公共インフラの整備といったハード事業に対して市町村公債費のうち地方交付税算入額を差し引いた額の4分の1の補助があります。

議員 ハード事業の4分の1の補助ということですが、それでも町として相当額の投資をしなければならぬと思います。財政的に厳しくなることが予想される中、それでもこれは必要な事業として進め

るといふ認識でよろしいでしょうか。

町長 法隆寺駅周辺整備事業にかかる事業費が町財政に大きく影響を及ぼすことは、十分に認識しているところであります。しかし、この事業は斑鳩町のまちづくりの非常に重要な要素として位置付けていきたいと考えています。

議員 「斑鳩町のまちづくり非常に重要な要素として位置付ける。」という力強いお言葉をいただきました。私も非常に賛成です。やめるものはやめる。続けるものは続ける。投資するものには投資する。財政指標を見ながら計画的にお願いいたします。



▲JR法隆寺駅前

台風21号の被害を受けて 町の防災対策について



奥村容子 議員

議員 台風21号の被害を受けて、町の今後の防災対策や課題について伺います。
総務部長 主な被害として、目安北1丁目地内及び服部2丁目地内で床下浸水4件、目安地区で大和川堤防北側法面が崩壊する被害がありました。

避難の状況は、大和川の水位の上昇に伴い、浸水する可能性のある目安や神南など11地区に避難勧告の発令を行い、町内4か所の避難所に1

82世帯481人の方が避難されました。

今後の課題として、災害時の情報伝達方法について積極的な周知を進める必要があるとともに、住民一人ひとりが、災害時の対応について関心を高めていただくために、地域での関心の高まりも重要です。引き続き、自主防災組織の設立及び運営の支援を行っていきます。



準公営住宅について

議員 2017年4月19日、改正住宅セーフティネット法が参議院本会議で可決成立

し、10月25日から施行されています。この制度の目的は、1つは増え続ける空き家が準公営住宅として有効に活用できること。2つには、空き家・空き室を登録し、住宅確保要配慮者（貧困・高齢化により住まい確保が難しい人、子育て世代等）の方に賃貸住宅として住宅を提供するということが挙げられています。

増え続ける戸建ての空き家や、民間のアパートやマンションを準公営住宅として有効に活用していくことについて、町の認識をお伺いします。
都市建設部長 当該制度では、登録する住宅の数や他の賃貸住宅業者への不利益、空き家の所有者や住宅困窮者からのニーズなどの課題もあることから、町では、まず先進地の事例や、住宅の登録数の動向を見て、空き家対策、住宅困窮者対策、高齢者及び子育て世帯対策など、担当部署により調査研究してまいります。

その他の質問

・町営斎場に棺を安置するための台車の導入について

男女兼用になっている 学童保育室トイレの改善を



木澤正男 議員

議員 現在、斑鳩東学童保育室（北館）と斑鳩西学童保育室は、共用スペースのなかに男女のトイレが設置されており、町立学童保育室保護者会から改善を求める要望が出されています。それに対して町は、児童のプライバシー配慮への必要性は認めるものの、男女別のトイレを設置する場合は、増築等の対応が必要とな

り多額の費用がかかるため難しいとの回答をされています。心も体も成長する年頃の子どもたちのプライバシーを守るため、男女別への改修は当然必要であり、これについては「人権問題だ」との声もあがっています。来年度での予算計上も含めて、きちんと対応していただきたいと思いますが、いかがでしょうか。



▶斑鳩西学童保育室のトイレ

教育長 学童保護者会からの要望を受け、斑鳩東学童保育室については2つあるトイレのブースの間に間仕切りがあるので、その仕切り板を伸ばして拡張し、プライバシーへの配慮を行いました。今後、男女別のトイレの設置については、旧のトイレの改修などいろいろな角度から

費用面の問題もあるので、検討し、来年度において対応していきたいと考えています。

また、西学童保育室については、基本的に男女兼用でトイレを使用しているという現状ですが、もう1か所トイレを設置していますので、特に高学年についてプライバシーの配慮が必要な場合、2つのトイレを有効に活用していきたいと考えています。

議員 西学童保育室のトイレについては部屋の外側に設置されており、目が行き届かなくて危険な状況を生む恐れがあると保護者から指摘がされています。子どもたちが安全にトイレを使用できるような対策もあわせて検討していただくようお願いいたします。

その他の質問

- ・シルバー人材センターへの対応について
- ・長寿祝い金の対象範囲の見直しについて
- ・病児保育の実施について
- ・道の駅の整備について
- ・今後の町政運営に対する町長の姿勢について

コミュニティバスをより使いやすく



濱 眞理子 議員

議員 実証運行しているコミュニティバスの状況はいかがですか。

総務部次長 平成28年10月から、1台を2台に、4便を8便にしました。停留所は7か所増やしました。おおむね8時30分から17時30分の運行です。10・11月の1日フリー乗車券は10枚、難病患者の証明書発行は2枚、乗り継ぎ券(役場での待ち時間後同車に乗る)は数枚でした。無料運行時

は1日平均110人でしたが、有料の今は同80人です。
議員 公民館の活動や、いかるがホール催しもの参加に不便との声がありますが、いかがですか。

総務部次長 一人ひとりの都合に合わせることは無理ですが、住民のご意見を聞いて変更の必要性を判断します。
議員 王寺駅への乗り入れについての考えはいかがですか。

総務部次長 町長の施政方針で示された同乗り入れは、住民のニーズがあるものと想定しています。同じ路線を奈良交通のバスも運行しており、路線・区域・運行時刻の整合性を図ることが必要です。斑鳩町役場から王寺駅までの奈良交通バス料金は260円であるため、料金設定についても地域交通会議での協議を行います。アンケート等により分析・検討を行います。

議員 利用料の免除に難病の方を加えましたが、高齢で移動手段にお困りの生活保護受給者を加えられませんか。

総務部次長 他の公共交通機関では対象としていません。

コミュニティバス存続のためには運賃収入の確保も必要のため無料とするのは難しいです。

議員 町営だからこそ支援が必要ですか。再検討を要望します。また、災害時にコミュニティバスを活用できませんか。

総務部次長 災害の状況・規模により明言はできませんが、被災者支援の取組みについて奈良交通と相談していきます。



その他の質問

- ・防災士との連携と育成の支援を
- ・次期介護保険料は、黒字財源を生かし住民負担軽減を

一般質問要旨を斑鳩町ホームページで公開しています。

当町議会では、一般質問をする議員は、本会議初日の午後1時までに質問の要旨を通告することになっており、通告された質問の要旨は、斑鳩町ホームページに掲載しています。
斑鳩町ホームページ (<http://www.town.ikaruga.nara.jp>) で斑鳩町議会をクリックしてご覧ください。



12月定例会では こんなことが 決まりました

平成29年第5回定例会が、12月1日から19日までの19日間の会期で開かれ、斑鳩町犯罪被害者等支援条例についてなど10議案を可決、人事案件3件について同意し、報告案件1件について報告を受けました。

それぞれの結果は、下記のとおりです

| | 案 件 | 結 果 |
|----|---|---------|
| 条例 | 斑鳩町犯罪被害者等支援条例について | 満場一致で可決 |
| | 斑鳩町下水道事業の設置等に関する条例について | |
| | 斑鳩町町税条例の一部を改正する条例について | |
| | 斑鳩町営土地改良事業に要する経費の賦課徴収に関する条例の一部を改正する条例について | |
| | 斑鳩町町営住宅条例の一部を改正する条例について | |
| 予算 | 平成29年度斑鳩町一般会計補正予算(第5号)について | 満場一致で可決 |
| | 平成29年度斑鳩町国民健康保険事業特別会計補正予算(第4号)について | |
| | 平成29年度斑鳩町公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)について | |
| | 平成29年度斑鳩町介護保険事業特別会計補正予算(第2号)について | |
| | 平成29年度斑鳩町水道事業会計補正予算(第1号)について | |
| 人事 | 副町長の選任について同意を求めることについて | 満場一致で同意 |
| | 教育長の任命について同意を求めることについて | |
| | 斑鳩町固定資産評価員の選任について同意を求めることについて | |
| 報告 | 議会の委任による町長専決処分の報告について (平成29年度斑鳩町一般会計補正予算(第4号)について) | 報 告 |

乾善亮氏を選任することに同意

藤原伸宏氏を任命することに同意

乾善亮氏を選任することに同意

?用語解説?

専決処分
議会が議決すべき事件について、議会を召集する暇がない等、法律で定められた事由に該当する場合や、議会の議決によって委任された場合に、町長が議会に代わって当該事件を処分すること。

議会の議案書を閲覧できます

議会に上程された議案書は、役場3階の議会事務局で閲覧することができます。それぞれの議案について、詳しく知りたい場合は、役場3階の議会事務局までお越しください。

議会事務局(☎74-1001 内線302)



設水道常任委員会

12月8日、全委員出席のもと委員会を開催し、本会議より付託を受けました議案及び継続審査案件等の審査を行いましたので、その主な内容と結果について報告します。

委員会付託議案

◎議案第34号 斑鳩町下水道事業の設置等に関する条例に

ついて

各課報告事項の斑鳩町下水道事業会計規則(案)、斑鳩町公印規程の一部を改正する規程(案)、斑鳩町行政組織規則の一部を改正する規則(案)と関連することから、一括して説明されました。

平成30年度から地方公営企業法及び地方公営企業法施行令の規定に基づく財務規定等を適用することに伴い、必要な事項を定めるものです。

委員より、特別会計と企業会計の違い、当町の下水道事

るための関係法律の整備に関する法律により公営住宅法が改正されたことによる条例改正であるとの説明がありました。

委員より、町営住宅入居者の中で対象になる認知症患者の方が今現在おられるのか、認知症患者の方以外にどんな方が対象に含まれるかなど若干の質疑があり、それぞれ理事者より答弁されました。

◎議案第40号 平成29年度斑鳩町公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)について

今回の補正は、歳入歳出予算の総額から220万5千円を減額し、歳入歳出それぞれ13億7349万5千円とするものであるとの説明がありました。

委員より、現在の下水道接続件数の状況など若干の質疑があり、それぞれ理事者より答弁されました。

◎議案第42号 平成29年度斑鳩町水道事業会計補正予算(第1号)について

地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図

4月の人事異動による人件費関係197万9千円の減額補正をお願いするとの説明がありました。

各課報告事項

◎平成29年度斑鳩町一般会計補正予算(第5号)について

当委員会所管に関する補正予算の歳入・歳出と財源振替などの報告がされました。

◎職員による公用車での交通事故について

都市建設部建設農林課職員が、出張の帰り道に、渋滞により徐行が続き、前方の確認を怠ってしまった、前方の車両に追突し、玉突き事故となり、被害者の方とは、事故後に連絡をとり、身体へのけが等の影響はないことを確認し、相手方と示談に向けて話し合いを行うとの報告がありました。

委員より、事故状況、身体の影響など若干の質疑があり、それぞれ理事者より答弁されました。

その他

・斑鳩町観光協会所属 斑鳩の里観光ボランティアの会から、駐車場料金をいただいているが、もう一度見直ししていただきたいとの意見があり、理事者より、今後について答弁されました。

・先日の台風21号が斑鳩町でも近年にないかなりの雨量だったということで、町として今後の対策をどういうふうに考えておられるのかなどの質疑があり、それぞれ理事者より答弁されました。

先進地視察を行いました

下水道接続推進の取組みについて、11月10日に京都府宇治市を訪れ、先進地視察を行いました。

シルバー人材センターへの業務委託による下水道未接続家庭への戸別訪問など、下水道接続推進の積極的な取組みについて研修させていただきました。

(井上委員長記)

12月11日、全委員出席のもと、本会議から付託を受けた2議案と継続審査案件について審査しました。その主な内容について報告します。

厚生常任委員会

委員会付託議案

○議案第39号 平成29年度斑鳩町国民健康保険事業特別会計補正予算(第4号)について

主な補正内容は、ジェネリック差額通知事業及びシステム改修に係る事務経費や国民健康保険税の償還金に関するものです。

(結果) 満場一致で可決

○議案第41号 平成29年度斑鳩町介護保険事業特別会計補正予算(第2号)について

主な補正内容は、人件費に関するほか、介護報酬改定等の介護保険法の改正に伴うシステム改修に関するものです。(結果) 満場一致で可決

継続審査案件

○環境保全及びごみ減量化・資源化の推進に関することについて

平成29年5月、「ゼロ・ウェイスト宣言」を制定し、様々な機会ですゼロ・ウェイストの

啓発活動に取り組んでいる成果や「ゼロ・ウェイスト宣言」に基づき策定中の実施計画について報告を受け、審査しました。

各課報告事項

○議案第38号 平成29年度斑鳩町一般会計補正予算(第5号)について

主な補正内容は①私立保育所の入所児童数が当初見積りを上回ることによる補正。

②障害者介護給付・訓練等給付費及び更生医療費給付費が当初見積りを上回ることによる補正。

③社会保障・税番号制度における特定個人情報照会及び提供にかかる国と地方の情報ネットワークシステムの仕様変更に伴う町の各システム改修による補正。

④子ども医療費助成に係る県補助対象分の決算見込みによる増額補正などです。

○斑鳩町環境マネジメントシステムの運用廃止及び認証契約の解除について

平成14年10月より運用してきた斑鳩町環境マネジメントシステムが行政運営の中で定着化し、総合的な判断の結果、認証登録の更新をしないことの報告でした。

○市町村国保の県単位化に関する取組について

平成30年度から、県が保険者に加わり、財政運営の責任を負うことで、国保制度の安定を図ることになります。

今後、県から改めて国が示す係数等により算定した事業費納付金の推計が出され、これにより、具体的な保険税率を推計し、本町の国民健康保険運営協議会の意見も踏まえて保険税の算定を行うとの報告でした。

○臨時職員(保育士)の賃金改定について

平成29年度の国家公務員の給与に関する人事院勧告及び奈良県の最低賃金額の改定内容を基礎として臨時職員の賃金改定を行うとともに、保育士の賃金について、幼稚園講師に準じ、学歴及び担任の有無の状況に応じて改定しました。

た。

現行は一律の保育士の賃金を設定。改定後は、幼稚園講師に準じ、4年生大学卒業程度の学力を有する保育士、担任を持つ4年生大学卒業程度の学力を有する保育士、短大卒業程度の学力を有する保育士、担任を持つ短大卒業程度の学力を有する保育士の4区分とすることの報告でした。

現地調査を行いました

11月14日、大和高田市の土庫こども診療所病児保育園で現地調査を行いました。



町では、西和7町での病児保育共同設置に向けて、関係機関と協議を進めています。

(小林委員長記)



総務常任委員会

12月13日、全委員出席のもと委員会を開催し、本会議からの付託案件3議案と所管事務の報告事項を慎重に審議、審査しましたので、その主な内容を報告します。

なお、付託案件につきましては、すべて満場一致で可決すべきものと決しました。

委員会付託議案

◎議案第33号 斑鳩町犯罪被害者等支援条例について

各課報告事項の斑鳩町犯罪被害者等支援条例施行規則案についてと関連するため、あわせて説明がなされました。

委員より、見舞い金について、遺族の住所規定について等の質疑がいたされました。

◎議案第35号 斑鳩町町税条例の一部を改正する条例について

平成29年度の地方税制の改正を内容とする地方税法及び航空機燃料譲与税法の一部を

めて、それぞれの費目において説明がなされました。

各課報告事項

○創業支援センターの整備案について

整備場所は、斑鳩町神南5丁目地内の社会福祉法人 萌が所有する施設であること等、詳細に説明がなされました。

委員より、場所など以前の整備説明と大幅に異なっていることについて等の質疑がいたされました。

○まちあるき拠点整備について

まちあるき拠点用地として6月に購入した農協倉庫跡地だけでなく、法隆寺観光自動車駐車場も合わせた整備をすすめることで1400年御遠忌にむけ、斑鳩の里のイメージを一新するプロジェクトとしてすすめたい。整備場所として舟塚古墳と法隆寺iセンター1敷地を除く法隆寺観光自動車駐車場と農協倉庫跡地の5070㎡をプロポーザル方

式により事業者を選定し、マルシェ・ホテル・駐車場の複合施設の整備、運営、管理を行うとの概要案がまとまったとし、簡単な整備案と概略図で説明がなされました。

委員より、以前の説明と大きく異なる点を踏まえ、企業版ふるさと納税の有効性等、種々質疑、要望がいたされました。

用語解説

プロポーザル方式

主に業務の委託先や建築物の設計者を選定する際に、複数の者に目的物に対する企画を提案してもらい、その中から優れた提案を行った者を選定すること。

○就学援助制度における新入児童生徒学用品費の入学前支給について

平成30年度の小学校・中学校の入学予定者から、就学援助費のうち新入児童生徒学用品費について入学前に支給を行うことができるようにするとのことです。

委員より、若干の質疑がいたされました。

その他

委員より、法隆寺観光ボランティア活動の方の駐車料金の今後の考え方について、災害時の避難所の運営マニュアルについて及び先の台風21号の対応について、斑鳩小学校の多目的室の一部を、町の資料の保管場所使用されていることについて、紅葉祭り会場付近道路の路上迷惑駐車について等の質疑や、ある事案についての行政の決定事項だけを報告するのではなく、決定に至るまでに、その事案の方向性なりを議会に相談の上で、結論に至ってほしい等の要望がいたされました。

(嶋田委員長記)



議会の日程

閉会中の委員会

事情により開催しない場合もありますので、議会事務局にお問い合わせください。

- 2月15日(木)建設水道常任委員会
- 16日(金)厚生常任委員会
- 19日(月)総務常任委員会
- 21日(水)議会運営委員会

平成30年第1回定例会

- 3月2日(金)本会議初日
(委員長報告、提案説明、議案上程)
広報発行常任委員会
- 7日(水)一般質問
- 8日(木)一般質問
- 9日(金)予算審査特別委員会
- 12日(月)予算審査特別委員会
- 13日(火)予算審査特別委員会
- 14日(水)建設水道常任委員会
- 15日(木)厚生常任委員会
- 16日(金)総務常任委員会
- 19日(月)議会運営委員会
- 23日(金)本会議最終日(委員長報告、討論、表決)

議場は、役場3階です。
すべて傍聴できます。

開会時間は、3月14日(水)、15日(木)、16日(金)は午後1時30分、その他の日程は午前9時を予定しています。
(広報発行常任委員会は本会議終了後)
日程・時間は、一部変更になる場合があります。詳しくは議会事務局にお問い合わせください。

議会事務局 ☎ 74・1001 内線302

議会は役場3階です

議会を傍聴してみませんか！

斑鳩町議会では、「開かれた議会」をめざしています。みなさんの選んだ議員が、議場や委員会でのどのような発言をし、行政はどう答えているのか、みなさんご自身でお確かめください。

また、事前に通告された一般質問の要旨は、斑鳩町ホームページ (<http://www.town.ikaruga.nara.jp>) に掲載しています。斑鳩町ホームページで斑鳩町議会をクリックしてご覧ください。

みなさんのご意見やご要望をお寄せください。

(宛先) 〒636-0198 斑鳩町法隆寺西3-7-12
斑鳩町議会事務局
TEL 74-1001 FAX 74-1011
役場3階・議会事務局前に、ご意見箱「こだま」を設置しています。



▲議場



◀議場内の傍聴席(39席)

編集後記

初日の出を見ました。藤ノ木古墳北側の高台からです。多くの方が寒さの中で待ちわび、その一瞬を逃さないようにと、カメラを構えておいででした。

鋭い光の針が射し、瞬く間に輝く太陽が昇りました。太陽

古の昔から、いえ、地球の誕生から、毎日「日の出」は繰り返しているのに、人間の都合で「初日の出」は特別なものになりました。

特別を更に特別にするために、毎年高い山に登る方や海外へ行かれる方もおいでです。

日本列島は東西に長いので日の出も時間差があります。地球規模ではまる一日の差です。

地球が丸いと解るずっと前から「太陽」が命の源であることを人間は知っていました。太陽への畏れ(おそれ)から、手を合わせ祈るのは、命の自然な姿なのでしょう。

親しまれる紙面づくりに、委員一同がんばります。

本年もどうぞよろしくお願ひします。

(濱委員長記)